

NEWS WEB EASY は外国人だけのもの？

NHK 放送技術研究所 田中英輝

1 はじめに

NHK は 2012 年 4 月にやさしい日本語のニュースの提供をインターネットサイト NEWS WEB EASY で始めました。ターゲットは国内在住の外国人です。NHK ではこれまで NEWS WEB EASY の効果の調査を 3 度実施しています。本稿では、NEWS WEB EASY の概要を説明した後、3 つの調査結果を報告します。その後、標記のタイトル、さらに、セッションのタイトル「〈やさしい日本語〉は外国人のためのものか」の問題を考えます。

2 NEWSWEB EASY で提供している情報

図 1 に NEWS WEB EASY の画面の例を示します。図 1 の下に表示されているのが、NHK オンラインの通常ニュースの「NHK NEWS WEB」をやさしい日本語に書き換えたニュースです。NEWS WEB EASY ではやさしい日本語のテキストに加えて以下の情報を提供しています。

- ふりがな
すべての漢字にはふりがなを付与しています。
- 辞書
ニュース中の語をすべてやさしくできるとは限りません。下線のついた難しい語にカーソルを重ねると小学生用の辞書の説明がポップアップします。
- 語の色分け
ニュース固有名詞が頻繁に登場しますが、小学生用の辞書にはほとんど収録されていません。そこで、固有名詞を種類別にあらかじめ決めた色、地名は紫、人名はピンク、組織名は空色で表示します。



図 1 NEWS WEB EASY の画面

さらに、以下の情報も提供しています。

- 合成音声による読み上げ
読むのは苦手でも、聞くのは得意な外国人のため、合成音声による原稿読み上げ機能を提供しています。
- 元のニュースへのリンク
書き換え元の NHK オンラインの通常ニュースへのリンクを表示しています。

3 ニュースのためのやさしい日本語

NEWS WEB EASY を実施する前に、やさしい日本語の書き換え原則を決める必要がありました。そこで、先に提案されていた「減災のためのやさしい日本語」[1]の書き換え原則を参考に、試行錯誤しながら原則をまとめました。以下、ニュースの書き換え原則の一部を語彙と文法を例に説明します。

- 語彙
旧日本語能力試験の出題基準[2]の3級と4級の1,600語の範囲で書き換えます。ただし、1,600語は日常生活で使われる語が中心で、事件、事故、経済、科学、スポーツ、気象などを記述する語の収録は不十分なため、必要な語は適宜使います。また1,600語に入らない難しい語の中には、書き換えると不自然になる語があります。このような語は、無理に書き換えず辞書や文中の説明で対応します。
- 文法
 - ▶ 文の長さ
長文は分かりにくくなるため50文字以下に書き換えます。
 - ▶ 受動態
受動態の「れる・られる」は可能、自発、尊敬の意味でも使われるため外国人にとっては難しいと思われれます。そこでできるだけ能動態で書き換えます。
 - ▶ ニュースの慣用表現
ニュースには「～としています、～と見られています」などの独特の慣用表現が出現しますが、日常会話で使われません。そこで慣用表現はできるだけ普通の表現に書き換えます。

ニュースのやさしい日本語では、旧日本語能力試験の3級と4級の語彙と文法の範囲に収めることを目指しましたが、語彙の制限は緩めました。また必要に応じて難しい文法も使います。このため、NEWS WEB EASY は3級と4級の初級の日本語能力では完全に理解できず、中級準備レベルの外国人が理解できるニュースだと考えています。

表1にNHKオンラインの通常ニュース(NHK)、またやさしい日本語の具体例として、NEWS WEB EASY (Easy) と6節で述べるやさしい日本語の新聞「ステージ」の抜粋を示します。

表 1 通常のニュースとやさしい日本語の例

NHK	<p>見出し:ニホンカワウソ “絶滅種”に指定</p> <p>国の特別天然記念物のほ乳類、「ニホンカワウソ」について環境省は、調査を続けても30年以上、生息が確認できる情報がないことなどから、すでに絶滅したと判断し、「絶滅種」に指定することを決めました。</p> <p>昭和まで生息していたほ乳類が「絶滅種」に指定されたのは初めてです。</p>
Easy	<p>見出し:ニホンカワウソ もういなくなったと判断</p> <p>国の特別天然記念物、ニホンカワウソは、体の長さが約1mのイタチ科の哺乳類です。</p> <p>昔は、北海道から九州までの川や海の近くで生きていました。</p> <p>しかし、自然環境が悪くなったりしたため、とても少なくなりました。</p>
ステージ	<p>見出し:環境 環境省、ニホンカワウソが絶滅と発表</p> <p>小見出し:30年以上見つからない</p> <p>8月28日、環境省が「ニホンカワウソが絶滅」と発表しました。</p> <p>環境省は、日本に住む野生動物や植物が絶滅の危機にあるかどうかを調べていて、その情報をまとめています。</p> <p>今回はニホンカワウソをふくめ、新たに8種が「絶滅種」になりました(表)。</p>

4 NEWS WEB EASY は外国人にやさしいか？

NEWS WEB EASY を始める前、ニュースのやさしい日本語を検討中に、想定読者である日本在住の外国人へのやさしい日本語の効果をニュースの読解テストで調査しました[3]。概要を以下に示します。

- 調査対象

日本語学校に在籍し、日本語を学習中の留学生43名を対象に、日本語能力試験の保有級、在籍クラスを考慮してL3(中級準備レベル、12名)、L2(中級レベル、20名)、L1(上級レベル、11名)の3段階に分けました。
- テストに使ったニュースと問題

テストには通常のNHKの気象災害のニュース10記事を使いました。このうち5記事をやさしい日本語に書き換え、残りの5記事はそのまま使いました。以下、本節では、書き換えた記事を「やさしい日本語のニュース」、書き換えなかったニュースを「元ニュース」と呼びます。なお、この調査では、書き換え時に内容の削除と追加は行なっていません。次に10記事それぞれに対して、内容を問う4つの選択問題(選択肢数5、1つは「わかりません」)を作成しました。調査参加者は合計40問に解答しました。
- 結果

図2に平均正解率を示します。図2の3列は、L3(中級準備)、L2(中級)、L1(上級)レベルの結果を示しています。各列の横軸の「0」は元ニュース、「E」はやさしい日本

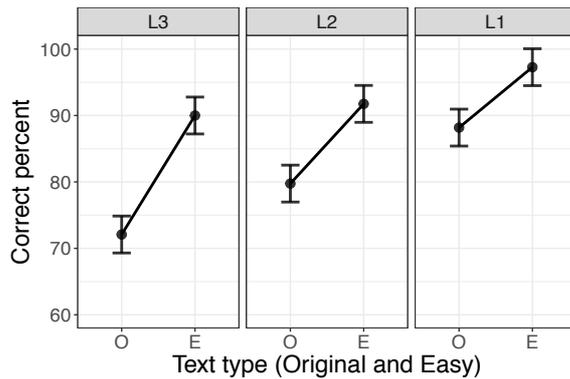


図2 外国人 平均正解率

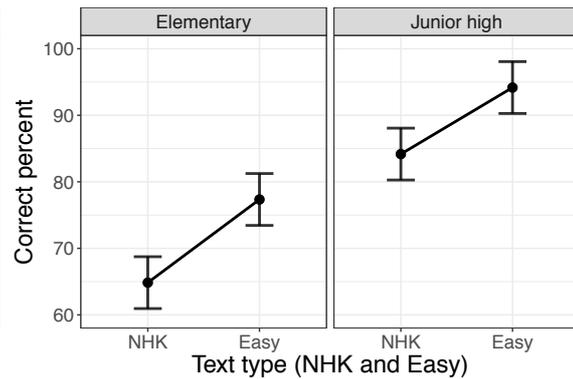


図3 子ども 平均正解率

語のニュースを示します。

L3（中級準備）の正解率を見ると、元ニュースの正解率は72%ですがやさしい日本語のニュース正解率は90%に改善しています。やさしい日本語のニュースでは、ほぼ全内容を理解できたと言えます。L2（中級）、L1（上級）のグラフも同様に上昇していますので、やさしい日本語はL2（中級）、L1（上級）レベルの参加者にも効果があったと言えます。なお、グラフの傾きはL3（中級準備）で一番大きいことから、やさしい日本語はL3（中級準備）に最も効果があったと結論できます。

5 NEWS WEB EASY は子どもにやさしいか？

NEWS WEB EASY のやさしい日本語は外国人に配慮して作りましたが、NEWS WEB EASY は子どもにも効果があると予想していました。そこで2012年4月にNEWS WEB EASY の提供が始まった後、4節と同じような読解テスト形式で、子どもに対する効果を調査しました[4]。

- 調査対象

小学3年から6年までの32名、および中学1年から3年までの30名です。

- テストに使ったニュースと問題

2012年5月にNEWS WEB EASY に掲載された2記事と、書き換え元のNHKオンラインの通常ニュースの2記事を使いました。以下本稿では、NEWS WEB EASY を「Easy」、NHKオンラインの通常ニュースを「NHK」と略記します。次に同じ内容のEasyとNHKのニュースに対して共通の4つの選択問題（選択肢数5、1つは「わかりません」）を作成しました。そして参加者は、内容の異なるEasyとNHKのニュース各1記事の問題、合計8問に解答しました。解答は実際のEasyとNHKの画面を見て行っています。

- 結果

図3に平均正解率を示します。左の列が小学生、右の列が中学生の結果です。小学生のNHKの正解率は65%で、Easyの正解率は77%に上昇しました。中学生のNHKの正解率は84%で、Easyのニュースの正解率は94%に上昇しました。小学生と中学生のグラフの傾きは似ており、同等の効果があったと言えます。ただし、中学生はNHKの正解率が84%と十分高いため、実質的な効果は小学生の方が高いと考えます。

6 NEWS WEB EASY は知的障害者にやさしいか？

NEWS WEB EASY のサービス開始後に NEWS WEB EASY に関して、「ろう児の日本語教育や知的障害者への情報提供に使えるのではないか」といった声が聞かれるようになりました。日本国内在住の外国人、小学生への効果は確認しましたが、その他の人にも NEWS WEB EASY は役立つのでしょうか。この疑問に答える試みの 1 つとして、知的障害者への NEWS WEB EASY の有効性を調査しました[5]。なお

以下では、前節と同じ Easy と NHK という略記を使います。

「社会福祉法人 全日本手をつなぐ育成会」は知的障害者向けの季刊新聞「ステージ」を 1996 年から 2014 年まで発行していました。ステージを書くための日本語は Easy のやさしい日本語と似ています。そこで、まずステージと Easy が同じ話題を扱ったニュース 25 記事を対象に表層的な特徴を調べました。また、比較のため同じ話題を扱った NHK オンラインの通常ニュース (NHK) 25 記事も調査しました。

まず、やさしさに関わる平均文長を調べたところ、NHK が最大で 48.6 形態素、Easy が 29.3 形態素、ステージが 21.8 形態素となりました。Easy とステージの平均文長は NHK に比べてかなり短く、すなわちやさしくなっています。

次に、記事中の語彙の難易度の割合を調べました (図 4)。横軸は Easy、ステージ、NHK の結果です。凡例に示したクラスの「Proper」は固有名詞、「4」から「1」は旧日本語能力試験のレベル、OOC (Out of Category) は分類に入らない難しい語です。なお、助詞、助動詞、記号をまとめた基本語彙の割合はそれぞれ 50% から 55% 程度ありますが、図 4 のクラスの差がわかりにくくなるので図には含めていません。

本稿では基本語語彙はやさしいと考えます。また固有名詞は辞書などで対応するのでやさしいと考えると、各メディアの右から 3 つ、「OOC」、「1」、「2」を難語と考えることができます。難語の割合は Easy が 11.6%、ステージが 17.3%、NHK が 26% となります。Easy の数値はステージ、NHK よりも小さく、難語の面では一番やさしいと言えます。

以上の結果から Easy とステージは NHK よりやさしいことが分かりました。Easy とステージは文長、難語率でやさしさの特徴が逆転していますが、やさしさは、ほぼ同じと考えます。実際に知的障害者に尋ねると Easy は分かりやすいとの返事が返ってきました。

7 おわりに

本稿のタイトル、「NEWS WEB EASY は外国人だけのもの？」そして、セッションのタイトル「〈やさしい日本語〉は外国人のものか」について考えます。

3 つの調査によって NEWS WEB EASY は外国人、子ども、知的障害者にも効果があることが

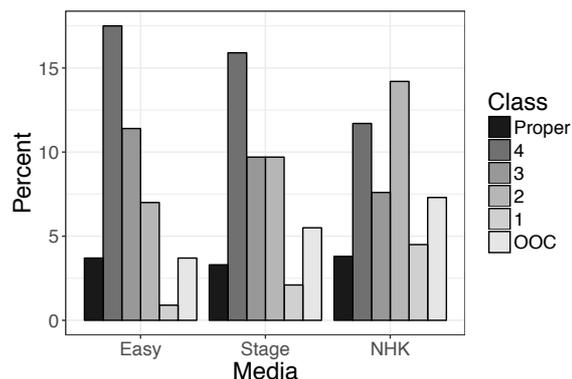


図 4 出現語彙の難易度分布

分かりました。外国人、子ども、知的障害者は通常のニュースを読むのは難しいため、NEWS WEB EASY を必要とします。一方、NEWS WEB EASY は大人の日本人も楽に読めますが、通常ニュースも十分理解できますので、NEWS WEB EASY の必要性は大きくないでしょう。現時点では、NEWS WEB EASY は外国人に加えて、子どもと知的障害者のものだと考えます。

少し話題を変えますが、やさしい日本語が大人の日本人向けに使われた例があります。NHK 放送文化研究所の記録を見ると、終戦直後の頃の話題として「昭和 22 年 1 月から、朝 6 時の（ラジオ）ニュースをできるだけやさしくくださったニュースに直して放送することになった。放送が始まると、全国から反響が集まり好評であったので 7 時のニュースにも同じ編集法をとるようになった」という記述があります。戦争の激化とともに、ニュースに難解な漢語が爆発的に使われるようになり、分りにくくなったことを反省して、やさしい日本語のラジオニュースが始められました。今後も大人の日本人を対象にしたやさしい日本語が使われる可能性はあると考えます。やさしい日本語はみんなのものと言えそうです。

最後にやさしい日本語の多様性と今後の課題について述べます。NHK が以前放送していた週刊こどもニュースの台本は、子ども向けのやさしい日本語で書かれていました。現在放送中の手話ニュースの原稿もやさしい日本語で書かれています。さらに、ステージ、新聞各社の子ども向け新聞と、マスコミ関連だけでも多くのやさしい日本語があります。そして、それぞれのやさしい日本語は大きな苦勞と工夫を重ねて作られています。

やさしい日本語の有用性が明らかになるにつれ、今後も、新たな読者、分野を対象にやさしい日本語を作る必要が出てくると思われます。現時点ではユニバーサルなやさしい日本語はありませんし、おそらくそのような日本語はないでしょう。一方、やさしい日本語の本質はあると思われます。本質を追求して明らかにできれば、目的に合わせて本質を拡張することで、必要なやさしい日本語をより手軽に作る事が可能になると考えます。

参考文献

- [1] 佐藤和之:災害時の言語表現を考える, 日本語学, Vol. 23, No. 8, pp. 34-45 (2004)
- [2] (独) 国際交流基金, (財) 日本国際教育支援協会:日本語能力試験 出題基準 改定版 (2006)
- [3] 田中英輝, 美野秀弥:ニュースのためのやさしい日本語とその外国人日本語学習者への効果, 情報処理学会論文誌, Vol. 57, No. 10, pp. 2284-2297 (2016)
- [4] 田中英輝, 美野秀弥, 越智慎司, 柴田元也: やさしい日本語ニュースの公開実験サイト「NEWS WEB EASY」の評価実験, 情報処理学会研究会報告, Vol. 2012-NL-209, No. 9, pp. 1-9 (2012)
- [5] 打浪文字, 岩田一成, 熊野正, 後藤功雄, 田中英輝, 大塚裕子:知的障害者向け「わかりやすい」情報提供と外国人向け「やさしい日本語」の相違-「ステージ」と「NEWS WEB EASY」の語彙に着目した比較分析から-, 社会言語科学, Vol. 20, No. 1, pp. 21-41 (2017)